

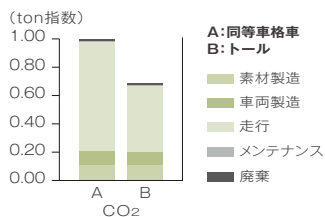
人とクルマと自然が、いつまでもいい関係でいられるように。

ダイハツは、生産から物流・販売、走行、廃棄に至るすべての段階で、「人」と「環境」に配慮したクルマづくりをめざしています。クルマそのものの低燃費化、低公害化を高次元で実現することはもちろん、ダイハツ工業全体でISO14001*1の認証を取得するなど、さまざまな角度から環境保全対策を推進しています。

Eco-VAS*2/LCA*3による環境負荷の削減

ダイハツでは2006年からEco-VASを導入し、環境負荷物質、リサイクル、LCA等の6つの環境目標を設定して開発を進めています。LCAでは素材製造から生産、走行、廃棄に至るライフサイクルすべてにおけるエネルギーの使用量や、CO₂などの環境への排出を評価し削減に努めています。

LCAの実施結果(2WD)



■自動車の生涯走行距離10万km(10年)で、走行した場合の結果です。
 ■ダイハツではLCAにより相対的な環境メリットを確認することを目的としているため、評価結果は指数で示しています。



環境負荷物質の低減

廃棄時に漏出する恐れがある環境負荷物質(鉛、水銀、六価クロム、カドミウム)の削減は、日本自動車工業会(自工会)の目標を達成しています。

*1:国際標準化機構(ISO)が1996年に制定したマネジメント(EMS)の国際規格。環境負荷を継続的に低減できるシステムを構築した企業、自治体の組織などに認証が与えられます。 *2:Eco-VAS=Eco-Vehicle Assessment System(自動車環境総合評価システム) *3:LCA=Life Cycle Assessment *4:国土交通省審査値。燃料消費率は定められた試験条件での値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて燃料消費率は異なります。 *5:WLTCモードは、市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モードです。市街地モードは、信号や渋滞等の影響を受ける比較的低速な走行を想定し、郊外モードは、信号や渋滞等の影響をあまり受けない走行を想定、高速道路モードは、高速道路等での走行を想定しています。 *6:省エネ法に基づき定められている燃費目標基準。 *7:WLTCモード走行。 *8:GWP:Global Warming Potential(地球温暖化係数) *9:フロン法において、乗用車用エアコン冷媒は、2023年度以降、環境影響度を製造者等ごとに出荷台数で加重平均した値が目標値150を上回らないことが求められています。 *10:厚生労働省が2002年1月に定めた指定物質で自動車に関する物質の指針値。

トールの環境仕様

車両型式	4BA-M900S		5BA-M900S		5BA-M900S		5BA-M910S		
	GBVJ	GBVE	GBGJ	GBGE	GBME	GBVE	GBGE	GBME	
エンジン	型式		1KR-FE型		1KR-FE型		1KR-FE型		
基礎情報	総排気量 (cc)		996		996		996		
	使用燃料		無鉛レギュラーガソリン		無鉛レギュラーガソリン		無鉛レギュラーガソリン		
駆動装置	駆動方式		2WD		2WD		4WD		
	変速機		CVT		CVT		CVT		
環境性能情報	JC08モード (km/L)		21.9	—	—	—	—	—	
	参考・燃費基準*6達成		—	—	—	—	—	—	
	CO ₂ 排出量 (g/km)		106	—	—	—	—	—	
	燃料消費率*4	WLTCモード		16.8	18.4	16.8	18.4	16.8	18.4
		市街地モード(WLTC-L) (km/L)		12.7	15.5	12.7	15.5	12.7	15.5
		郊外モード(WLTC-M) (km/L)		18.4	19.7	18.4	19.7	18.4	19.7
		高速道路モード(WLTC-H) (km/L)		18.3	19.2	18.3	19.2	18.3	19.2
	参考・燃費基準*6達成		2030年度燃費基準60%達成	2030年度燃費基準65%達成	2030年度燃費基準60%達成	2030年度燃費基準65%達成	2030年度燃費基準60%達成	2030年度燃費基準65%達成	
	CO ₂ 排出量 (g/km)		138	126	138	126	138	126	
	排出ガス		適合規制・認定レベル*7		平成30年基準排出ガス50%低減レベル		平成30年基準排出ガス50%低減レベル		
規制値・認定値 (g/km)		CO	1.15	1.15	1.15	1.15	1.15		
		NMHC	0.075	0.05	0.075	0.05	0.05		
		NOx	0.038	0.025	0.038	0.025	0.025		
参考		環境対応車普及促進税制適合		グリーン購入法適合		—			
適合騒音規制レベル		—		—		—			
エアコン冷媒の種類(GWP値*8)/使用量 (g)		—		—		—			
車室内VOC*10		—		—		—			
環境負荷物質削減		鉛*1		—		—			
		水銀*2		—		—			
		六価クロム		—		—			
		カドミウム		—		—			
		自工会目標適用除外部品		*1.鉛/バッテリー(リサイクル回収ルートが確立されているため除外)		*2.ナビゲーション等の液晶ディスプレイ、コンピュネーションメーター、ディスプレイヘッドランプ、室内照明灯(交通安全上必要な部品の極微量使用を除外)			
リサイクル		リサイクルし易い材料を使用した部品		フロント&リアパルバー、インストルメントパネル、ピラーガーニッシュなど		ファンダー・エクステンション、エンジンアンダーカバー、ダッシュサイレンサーなど			
		リサイクル材の使用		—		—			
		樹脂、ゴム部品への材料表示		あり		あり			
環境負荷物質使用状況等		鉛		—		—			
		電子基板・電子部品		—		—			
		電子部品のはんだ		—		—			
		圧電素子に使用		—		—			